



平成 29 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ラ ン ド  
代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 松 谷 昌 樹  
役 職 氏 名 (コード番号 8918 東証第一部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 部 長 佐 瀬 雅 昭  
電 話 番 号 0 4 5 - 3 4 5 - 7 7 7 8 ( 代 表 )

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消に関するお知らせ

当社は、「本日公表の「平成 29 年 2 月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、リーマンショック以降、事業環境の変化に伴い、業績の悪化等により、平成 21 年 2 月期より、財務基盤の脆弱性や、事業活動の継続性に対し疑義が生じ、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在すると認識してまいりました。

当社は平成 29 年 2 月期連結会計年度において、売上高約 43.3 億円、経常利益約 7.8 億円、親会社株主に帰属する当期純利益約 8.6 億円を計上するほか、資本増強により純資産約 22 億円を確保したことから、財務内容の大幅な改善が図られております。

当社では、このような状況を総合的に判断した結果、現時点において、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況は存在しないものと判断し、「平成 29 年 2 月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を行わないことといたしました。

株主をはじめとする関係者の皆様にはご心配をおかけしてまいりましたが、当社は更なる企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上